



2013年1月11日（金）
つくばエキスポセンター

空気の澄んだ冬は、星空を見上げる良い季節です！ 1月19日（土）開催、つくばエキスポセンターイベントのご案内

つくばエキスポセンター（館長：木阪崇司、所在地：茨城県つくば市吾妻2丁目9番地、TEL：029-858-1100）は、子どもたちの好奇心を大切に、体験や遊びを通じて科学の楽しさを伝える科学館です。

空気の澄んだ冬は、星空を見上げる良い季節です。そんな季節にピッタリのイベント「第5回わくわくサイエンススクール」と「天体観望会」を1月19日（土）に開催しますのでご案内いたします。

<開催イベント一覧>

・第5回わくわくサイエンススクール プラネタリウム編

小学生の親子60組を対象に、プラネタリウム・クリエーター 大平貴之さんによる「MEGASTAR（メガスター）」のデモンストレーションとプラネタリウム工作体験を行います。

開催時間 午前の回：10：30～12：30、午後の回：14：00～16：00

・天体観望会

一般の方々（定員100名）を対象に、プラネタリウムで冬に見られる星座の紹介を行った後、屋外で望遠鏡を使った観望を行います。

観望予定天体：オリオン大星雲、木星、かに星雲など

開催時間 18：30～20：30

※詳細は各添付資料をご参照ください。

<問い合わせ先>

公益財団法人つくば科学万博記念財団 企画調整室 小林／西島

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目9番地 TEL：029-858-1100、FAX：029-858-1107

e-mail：h.kobayashi@expocenter.or.jp（小林）/nishijim@expocenter.or.jp（西島）

2013年1月11日（金）
つくばエキスポセンター

「第5回わくわくサイエンススクール プラネタリウム編」 開催のご案内

つくばエキスポセンター（館長：木阪崇司、所在地：茨城県つくば市吾妻2丁目9番地、TEL：029-858-1100）は、つくば市と共催で「第5回わくわくサイエンススクール プラネタリウム編」を開催します。

今回は、小学生の親子60組を対象に、プラネタリウム・クリエイターの大平貴之さんが開発した従来の100倍以上の星を映し出せるプラネタリウム「MEGASTAR（メガスター）」のデモンストレーション、開発者である大平さんとの交流、プラネタリウムの工作体験を行います。

「わくわくサイエンススクール」は、最先端の科学について、工作・実験・観察などを通じて楽しみながら学習できるプログラムです。

世界最高水準のプラネタリウム MEGASTAR の実演とプラネタリウムの工作を通して、自然の美しさやものづくりの楽しさを体感してもらいます。ご自由にご取材ください。

<開催概要>

日時：2013年1月19日（土）

10:30～12:30、14:00～16:00（2回とも同じ内容で開催します。）

場所：つくばエキスポセンター（茨城県つくば市吾妻2丁目9番地）

対象：小学校4～6年生とその保護者

※申し込み受け付けは、既に終了しております。

定員：各回30組

参加費：1,800円

主催：公益財団法人つくば科学万博記念財団（つくばエキスポセンター）、つくば市

後援：独立行政法人科学技術振興機構、つくば市教育委員会

協力：有限会社大平技研、株式会社学研教育出版

<問い合わせ先>

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目9番地 TEL：029-858-1100、FAX：029-858-1107

■リリースおよび取材に関する問い合わせ

公益財団法人つくば科学万博記念財団 企画調整室 小林／西島

■「わくわくサイエンススクール」に関する問い合わせ

公益財団法人つくば科学万博記念財団 運営業務部 徂徠（そらい）／菊川

【参考資料】

1. 当日のスケジュールについて

下記のスケジュールで開催いたします。

10：30～10：35	挨拶、講師紹介
10：35～10：55	大平貴之さんが語る MEGASTAR 製作記
10：55～12：05	プラネタリウム工作（学研の「大人の科学マガジン」を使用）
12：05～12：10	休憩
12：10～12：30	MEGASTAR デモンストレーション
12：30～（終了後）	アンケート記入、希望者は自作のプラネタリウムを投影

※上記時間はあくまで予定です。当日の運営状況により多少前後することがあります。あらかじめご了承ください。2 回目（14：00 からの回）も同様の流れで行います。

2. 講師紹介

大平 貴之（おおひら たかゆき）さん

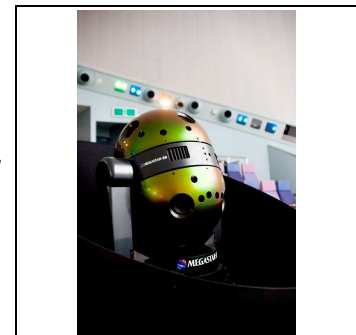
有限会社大平技研代表取締役。プラネタリウム・クリエイター。小学生の頃からプラネタリウムの自作に取り組み、大学時代に、アマチュアでは例のないレンズ投影式プラネタリウム「アストロライナー」の開発に成功。1998 年にこれまでの 100 倍以上にあたる 150 万個の星を映し出す「MEGASTAR（メガスター）」を発表し、話題に。共同開発した家庭用プラネタリウム「ホームスター」は累計 55 万台を超えるヒット商品となっている。



大平貴之氏

3. スーパープラネタリウム MEGASTAR について

MEGASTAR は小学生の頃から一貫してプラネタリウム製作に取り組んできた、プラネタリウム・クリエイター大平貴之さんの個人開発によって生み出された。MEGASTAR 以前のプラネタリウムのほとんどが、6～7 等級までの恒星、およそ 6 千～3 万個を再現するにとどまっていたのに対し、大平さんの大胆な新発想により、1998 年に 150 万個もの星を映し出す MEGASTAR-I が産声を上げた。2008 年 6 月に発表された SUPER MEGASTAR-II の投影星数は 2200 万個。その後も、MEGASTAR-FUSION など、新しい機種が次々と開発されている。



MEGASTAR-II B

4. つくばエキスポセンターについて

つくばエキスポセンターは、1985 年に筑波研究学園都市で開催された国際科学技術博覧会（科学万博—つくば'85）の恒久記念施設として建設されました。

博覧会終了後は、科学館として運営を再開し今日に至ります。館内には世界最大級（ドーム直径 25.6m）のプラネタリウムを始め、科学技術に関する体験型展示物のほか、国際科学技術博覧会当時の様子を今に伝えるメモリアルコーナーがあります。

また、サイエンスショーや科学教室などのイベント開催にも力を入れており、子ども達の好奇心を大切に、体験や遊びを通じて科学の楽しさを体感できる施設を目指しています。

2013年1月11日（金）
つくばエキスポセンター

1月19日（土）、天体観望会開催のご案内



つくばエキスポセンター（館長：木阪崇司、所在地：茨城県つくば市吾妻2丁目9番地、TEL：029-858-1100）は、1月19日（土）に天体観望会を開催します。

天体観望会は、一般の方々を対象に、奇数月及び8月の第3土曜日に毎回テーマを変えて開催しています。今回のテーマは、「オリオン大星雲」です。プラネタリウムで冬の星座の見つけ方を紹介した後、屋外で望遠鏡を使ってオリオン大星雲など冬に見られる天体を観望します。

肉眼では見づらい天体、見慣れている天体も望遠鏡を使うことでより神秘的な姿を見ることができます。このような体験を通じて参加者の天文学への興味・関心の喚起を図ります。ご自由にご取材ください。

<開催概要>

- 日時： 2013年1月19日（土） 18:30～20:30（受付18:00～）
- 場所： つくばエキスポセンター（茨城県つくば市吾妻2丁目9番地）
- 対象： 一般
- 定員： 100名
- 参加費： 400円
- 申込： 電話での事前申込。12月19日から受付開始
※申込受付は、既に終了しております。

※雨天時は、屋外での観望を中止し、星座早見盤、若しくは惑星儀の工作を行います。

<問い合わせ先>

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目9番地 TEL：029-858-1100、FAX：029-858-1107

■リリースおよび取材に関する問い合わせ

公益財団法人つくば科学万博記念財団 企画調整室 小林／西島

■天体観望会に関する問い合わせ

公益財団法人つくば科学万博記念財団 運営業務部 武藤／佐藤